第 118 回　運営推進会議

令和 7 年 11 月 20 日（木）

グループホームほっとぱーく

令和 7 年 9 月 18 日～令和 7 年 11 月 19 日までの報告

開催日時：令和 7 年 11 月 20 日（木曜日）PM14：00～
開催場所：グループホームほっとぱーく
参加者名：高崎市役所長寿社会課施設係（　今回はお休み　　）
あんしんセンター通町（　青木様　　）
民　生　委　員　　（　浦野様　　）
家　　族　　（　町田様　　丸茂様　　）
ほっとぱーく　　（　加藤　　和田山　　）

11 月 18 日に高崎市保健予防課より“今季の急性呼吸器感染症（ARI）総合対策の推進について（依頼）”という周知依頼がメール配信されました。

新型コロナウィルス感染症やインフルエンザが流行っているようです。
＊ほっとぱーくでは、感染防止の為に以下の対応にご理解ご協力をお願いしています。

★職員は日頃の行動でも感染対策を心掛けます。
勤務時は、手指消毒、原則マスク使用。
他に体調不良や発熱、周囲に感染者等が居る場合など、気掛かりな事が有れば就業見合わせ。
9 月、10 月、11 月ではコロナウィルスに感染したという職員が 1 名でした。職員の子供が感染し、職員も感染したのですが、子供さんに症状が出た時点で出勤停止となりましたので、他の職員や利用者に感染する事は有りませんでした。

★只今、新型コロナやインフルエンザの感染が広がって居ります。
御家族等の面会は以下のようにお願いしたいと考えて居ます。
＊同時面会は 1 ～2 名。　＊面会時間は 15 分程度　＊面会時はマスクを使用する事。
＊面会簿に必要事項を記入　＊玄関での面会に限定。

★利用者の心身の不調等でご家族の面会があった方が良いという場合。
＊手指消毒を済ませマスク使用し居室へ。
滞在は居室のみとします。
＊状況にも依りますが同時面会は 1 ～2 名。滞在時間は 30 分くらいを基本としますが、事情によってはこの限りではありません

・現在の利用状況です。

現在の利用状況は入居者数８名。（男性２名　女性６名）

2 か月前と変わりないです。

・利用者さんの 2 か月間の入退所について

新たな入退去は有りませんでした。

入居の予定であった方が入院したり、入院中だった方が骨折したりでタイミングが合わないまま今に至って居りますが、今月の 25 日に女性の利用者さんが入居予定です。この方も入院中ですが、入院中の病院でコロナが流行、感染してしまったという事でしたが、割と軽く済んだようで良かったです。

・入居している利用者様の平均介護度は 2.5 となります。

11 月 20 日現在の内訳としては

要支援２…　０名

要介護１…　０名

要介護２…　４名

要介護３…　４名

要介護４…　０名

要介護５…　０名

更新申請は１件、変更申請は０件でした。

・現在の職員状況です。

職員の総数は 12 名です。

内訳としては

常勤管理者１名。（計画作成と介護職員を兼務）

介護職員の常勤は４名。　非常勤は７名。

男女別では女性（常勤２名　非常勤７名）　男性が３名（常勤３名）。

保有資格としては、介護福祉士 10 名　無資格２名。

介護支援専門員１名　栄養士１名

無資格者は認知症基礎研修は受講済。

◎ 令和７年度　地域介護・福祉空間等施設整備交付金による非常用自家発電設備設置工事について準備をしてきました。事業者の入札を経て来年の１月より工事が始まり、３月までに設置される予定です。

もしもの送電停止が起きた場合でも非常用自家発電機が作動し一部電源の確保が可能となり、利用者さんの生活の継続が可能となる予定です。いつもその事が心配でしたが、少しホッとしました。

・次に委員会になります。

◎ 身体拘束委員会。

身体拘束をしたという事例はありませんでした。

委員会は 11 月に開催されましたが、ついつい止める言葉が出てしまう事をどうしたらよいかがテーマとなって居り、悪気が無いという事で良しとするのだけは止そうという内容でした。

◎ 虐待委員会。

虐待という事例はありませんでした。

委員会は開催して居りませんが、身体拘束と虐待防止についての内容で研修はしています。

◎ 感染症委員会。

委員会の開催は無かったですが、研修として、感染症・食中毒の予防や蔓延防止研修と机上訓練を致しました。

◎ 防災委員会。

火災による避難訓練を実施致しました。

防火設置機器の点検と消防署への報告を消防設備点検業者と共に実施致しました。避難訓練については実際に火災が発生していないせいか、利用者さんに実感が無くベットで臥床している人は起きる気が無く、トイレの使用者はトイレから出る気が無く、全員の利用者を避難させるには、あまりにもゆっくりで時間が掛かり過ぎてしまったと思います。もう少しテキパキしないといけないと思いました。

◎ 2 カ月の間で利用者様の救急搬送

有りませんでした。

緊急での検査通院は 2 件程有りました。

キチンと検査して原因が分かると納得し安心しますので、やはり心配な時は専門医による検査と診断は有った方が良いかなと思いました。

◎ 今、ホーム内で起きている事。

365 日 24 時間を見守って居ますと色々な事があります。

利用者さん一人ひとりの様子が見えて、個々の価値観についての違いも良く分かるようになりますが、認知症の周辺症状、日々の生活の中で感じるストレスや幸せ等々にどう対処するか考えて悩む事もあります。

些細な事がトラブルに発展する事もありますので、速急な対応が求められ

る事もありますが、根本的な解決と言うまでにはいかないのが現実です。色々と考えた末に、ストレス解消には外出で気分転換が良いと思い付き外出と外食による気分転換を試みて居ります。結果は確かにドンピシャですが、直ぐに忘れてしまうので短期間の効果です。でも快体験の積み重ねは表情に現れますので、遣り甲斐はあるかなと思います。

あんしんセンター通町、青木さん

以前もお話した事があるかと思いますが、オレンジヘルプカードで活用した感想等有りましたら聞かせて貰えると良いのですが。

民生委員、浦野さん

今、活用したいという人が結構居ます。オレンジ色の紙に印刷して配っています。まだ有るかね？なんて言って貰いに来る人も居ます。

あんしんセンター通町、青木さん

そうですか。良かった。

実は来年 2 月に本人ミーティングというのがあります。お話会のようなものです。

対象になる人は物忘れはあっても自分の事を語る事が出来る、自分を表現出来る人で病気を認識している人、自分の想いを語りたい人

若年性認知症の方になるのかなと思いますが、当事者が自分の居場所つくりとして何か出来るか高崎市内から集まってミーティングするというもので、その前段階としてオレンジヘルプカードを役立てたいと思っています。

あんしんセンター通町、青木さん

今月の 26 日にスタバで認知症カフェがあります。是非、出掛けて下さい。この頃は利用する方が通って来れなくなってカフェに来る人が減って、ヘルプの人ばかりになって居ます。カフェに来られる人をなかなか探し出せない状況になっています。26 日は医療センターの師長さんがいらっしゃる事になって居ます。

民生委員。浦野さん

あまり関係ないのかもしれませんが、このところ空き家が増えています。高齢で施設に入った人や入院した人、亡くなった方も居て住まなくなっても税制の関係でそのまま空き家にしてあるんですよね。それで、先日は竜見町に空き巣が入ったと聴きました。物騒ですね。

加藤

そうですか。本当に物騒ですね。この間、利用者さんが夜中に泥棒が窓の外で相談していたと言っていたのは、幻聴ではなく本当の話だったんですかね？怖いですね。

それでは時間になりましたので、これで終わりにしたいと思います。有難うございました。